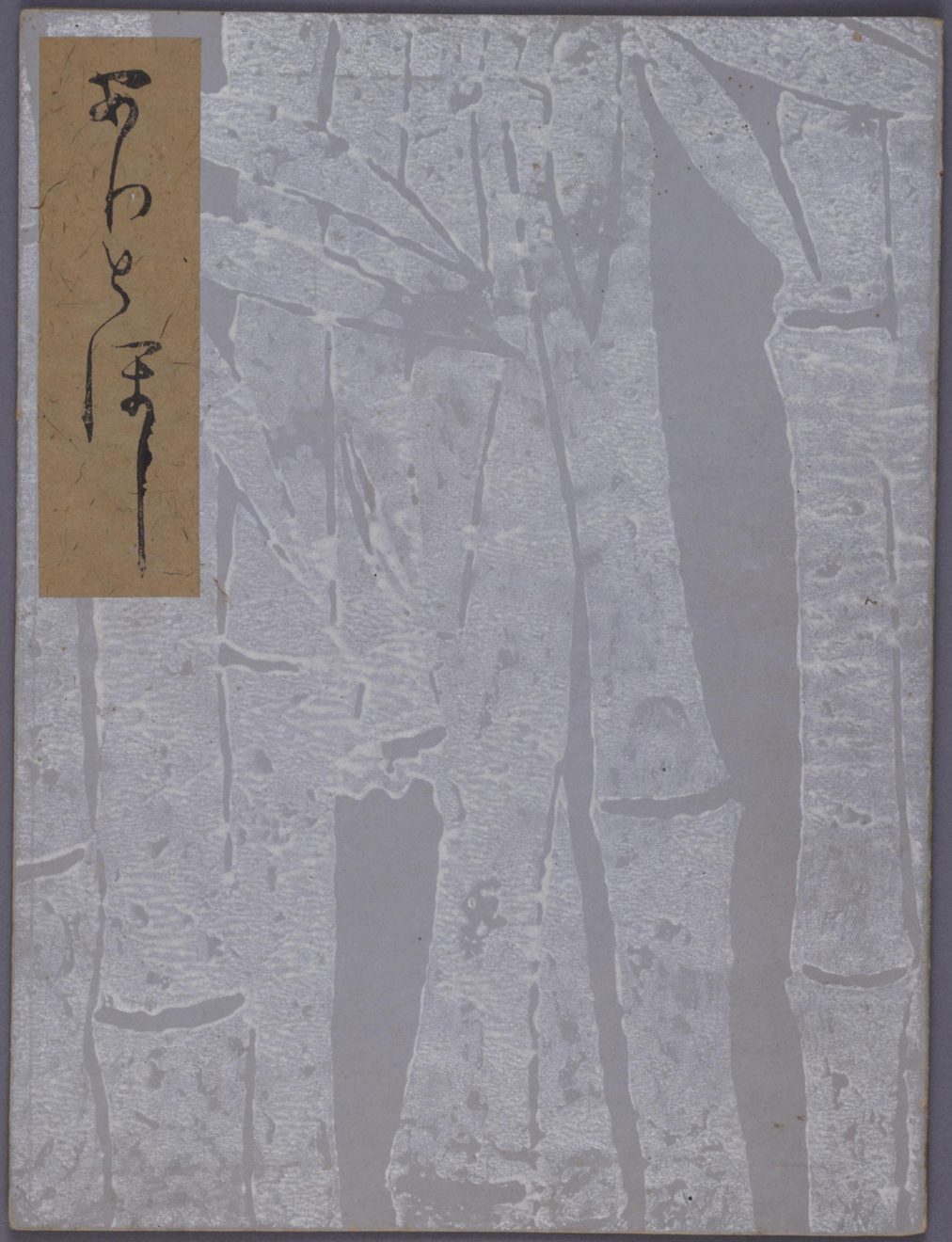
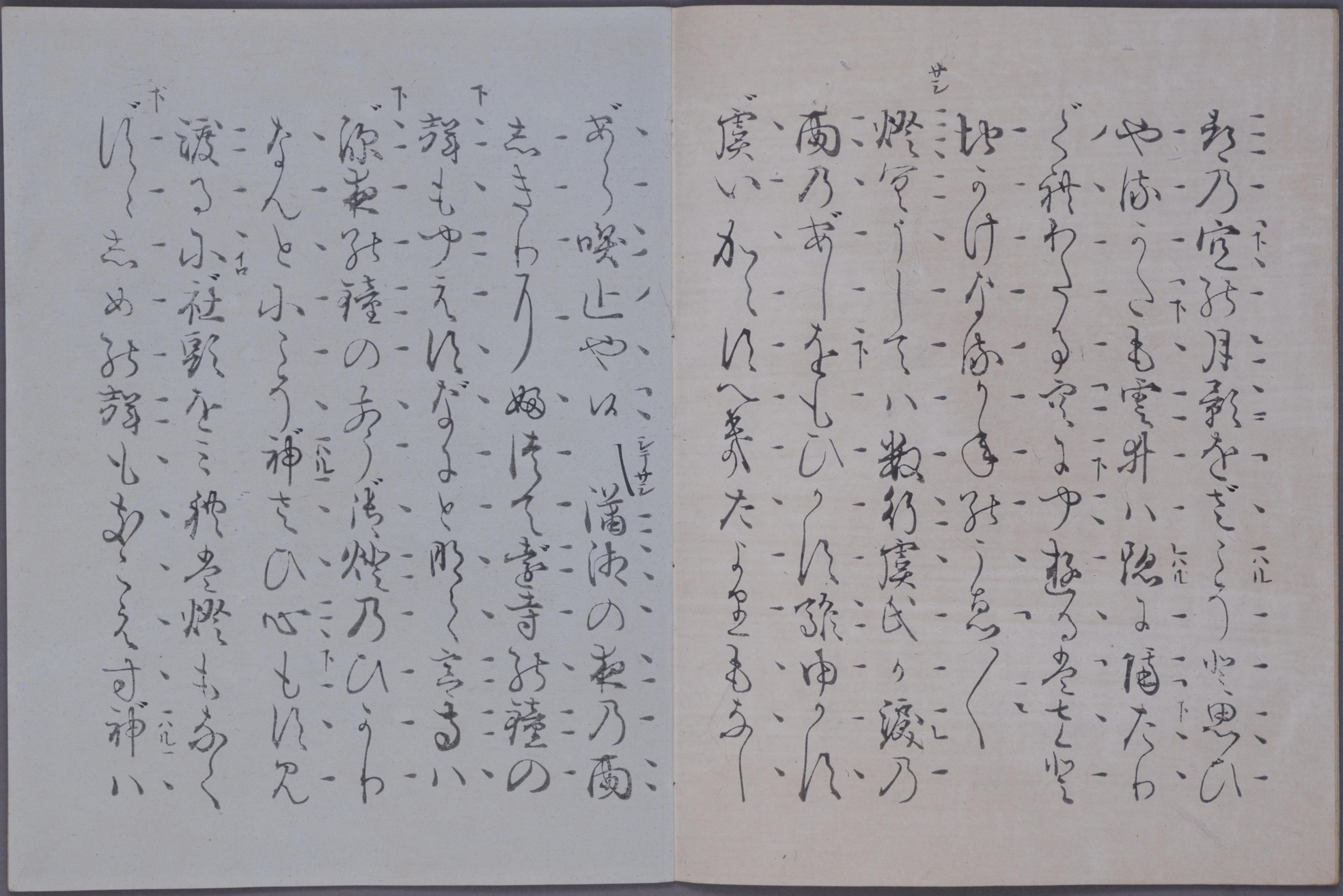


[謡本] ありとほし　1冊　WA7-　007-001

国立国会図書館

次才、
和哥乃古ゝ波奈ゝ
下二、二、二、二、
ゐほ波ゐよ奈ゝ世
半詞
みそし、我和哥ゝ
ゝゝ世ゞ住吉ゐ
祖よゞ波ゞ思ひ
上ニ
ゝゝ
刻ゝ
ゝゝ
ゝゝ
ゝ

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19



[謡本] ありとほし 1冊 WA7- 007-003
国立国会図書館

下
我ひのなるりし此こゝろ中乃り
見やもわひとわもなる事よ
よしく清燈ハ闇見せ和光乃
うけ老よもくらしあら
中
ぬさた乃宮守せや　半詞　なふく
あ行燈乃ひわよほいてゆへ美
事乃ひ一夜行宿を清借りん

三ア詞
此あたわ小は清宿もなしいりを
ひましさきへ清燈ほ里あまき
中
そのくらさにけさきもさらは
志かも乃わらほ弱さんしてを
前後を忘して以や　シテ　松下馬を
渡里もなる里ゆかり　ヤキ　そもや
下馬此ハ心得寸ざらを事上ハ

[謡本] ありとほし 1冊 WA7- 007-004
国立国会図書館

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

なよとくゝ祈り
法すやあまをぼ乃神とて
まよとう光たまふ法神乃
ごのまうと云てる上あうえどもも
法高そしり
ここここここ
法すか和法社を
ここここここ
ふくよお高そ言ふ人乃
法神乃光乃

あゝ勿許あれ
ここここここ
是かみおれ
ここここここ
ま乗法うち
ここここここ
時の光乃

うけよまこう神を
ここここここ
あまをぼ乃
ここここここ
二柱ふたくまもれきりご神を
ここここここ
おたけなやご実も社壇乃あま
ここここここ
くほろ馬上よおまを践す江小乃
ここここここ
神のごまもそ法あく弱ごのまを
ここここここ
云て神あをとまさふうり

[謡本] ありとほし 1冊 WA7- 007-005
国立国会図書館

はきく　シテ詞　さて是ハ此りなる
人まて渡りけり　ヤキ詞　是ハ紀貴之
まてらは　シテ　貴之まて
哥をよふて神直に侍手向くへ
ヤキ　こゝ社ハ你まてらんともぞ社を
えたらせ人にこゝ者あまぎ我ホ
を社宮葉乃は浦ぬりて神直に

うるふへ葉ぬおもふうちよわ
宮乃葉社は浦を心に立願し
あ丁雲乃たちりたる社家東宮
なる社たあ里ぬほし其思ふへ葉
うハ　シテ　あま雲乃立りたる社は
よ是なる社ハあ里とほしとも
思ふへ葉ハ面白しく歌ホ

[謡本] ありとほし 1冊 WA7- 007-006
国立国会図書館

叶はぬ再ようにぶがもし詠し堂
おもふ此哥詠いりそ神直は
うせしへき　ちらし詠は志らぬ
とりな稱堂がとりの納受なり体
へ業堂　万の言葉は あ丁雲詠
ヤキ　ヤキ
立りさしなわてしくら幾東な稱は
シテ　シテ
あ堂堂御しとも思ひへ業この堂

堂はあらぬもし詠乃傳うこや
ハ月
凡哥は古歌あ堂ご稱古堂の
ハ凡　ニ下
ぢまるに定めを以そ古乃を
わの傳や　上三の　さ稱そ和哥乃こと
ハ凡
わたはゞ神代よりまもりしまわ
ニ凡　ニ凡　下　ハ凡
ぞ人倫はあまるし詠り堂を
下　ハ凡
御めてしまし中よりも清らゆきを

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

[譜本] ありとほし 1冊 WA7- 007-008

国立国会図書館

[謡本] ありとほし 1冊 WA7- 007-009
国立国会図書館

こゝろのうつくしき人も上に立つ
官職小督殿乃関の清水のように
見捨るばかりなく弱をひき
そうそう我いかゝこゝろや明ごとを清
く越前の南枝よ
梁をこのけ給ふ馬小屋
たゝ哥よ風ふりかゝる袖も袂
下

神垣乃梢をあぬらき屋へ参
ツレ上カル
ツレ
よふて神垣を
ツレ上カル
ツレ
神乃まゆみゆ
ツレ上カル
ツレ
おもて向とも
ツレ
ちらして
ツレ上カル
再拝
ツレ
雪花乃
ツレ上カル
再拝
ツレ
雪花乃
ツレ上カル
再拝
ツレ
雪花乃

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

[謡本] ありとほし 1冊 WA7- 007-010
国立国会図書館

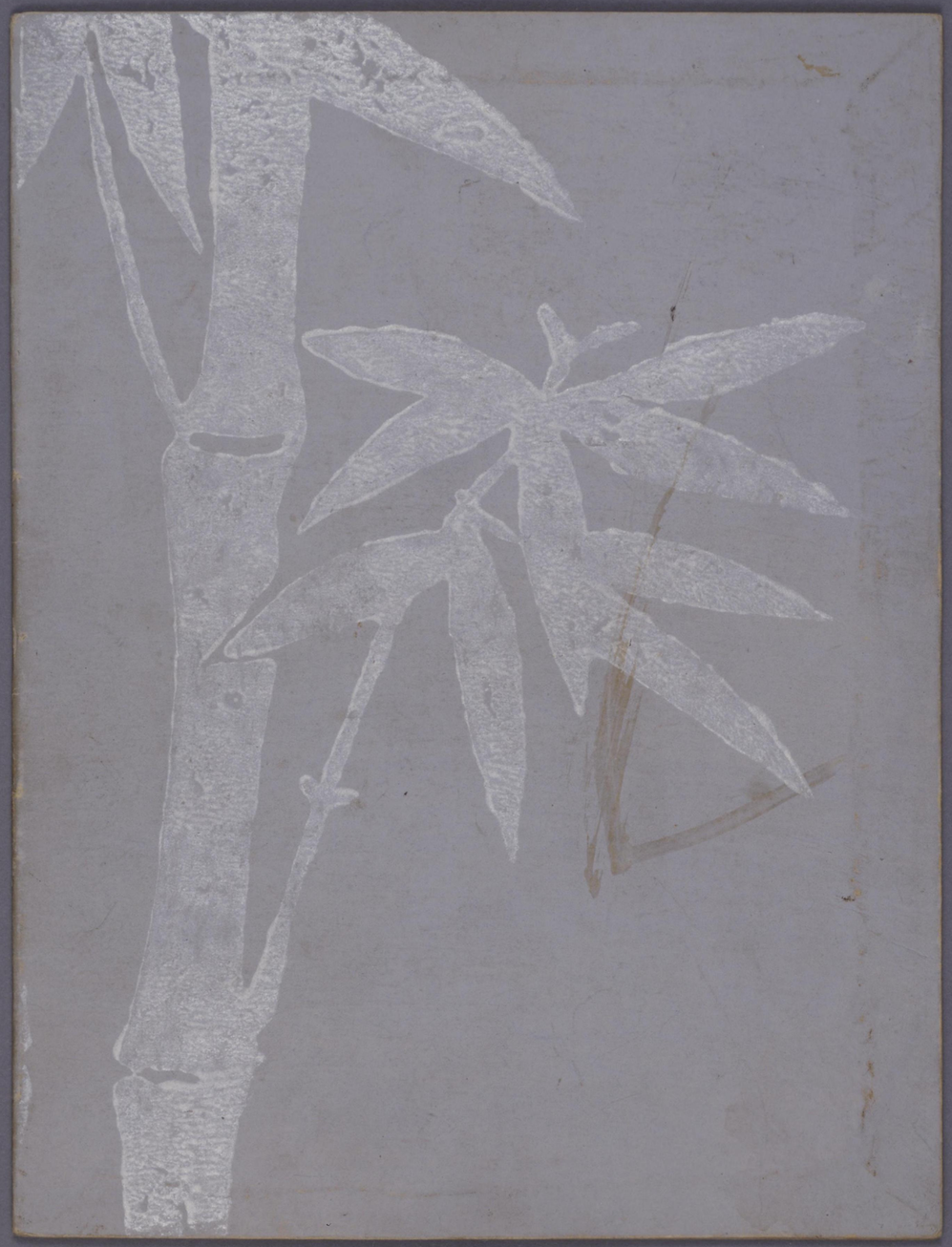
A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

[謡本] ありとほし 1冊 WA7- 007-011
国立国会図書館

国立国会図書館

[謡本] ありとほし 1冊 WA7- 007-012

国立国会図書館



[謡本] ありとほし 1冊 WA7- 007-013

国立国会図書館